

音源の比較試聴(36) —ヘンデルのメサイア—

1. 始めに

前報(35)に引き続き、各種音源の再生経路に関する仮想アースとアースアキュライザーや OPT ISO BOX や LAN iPurifier Pro などを含む種々の対策の効果の確認のため、各種音源の比較試聴を実施します。

2. 音源の比較試聴の試聴方法と音源

アナログ関係の対策の経過は前報(27)でも延べたとおりで、配信や CD 再生の光アイソレーションなどの対策は fidata HFAS1-S10 の活用シリーズや OPT ISO BOX の導入シリーズや LAN iPurifier Pro で報告してきました。

今回、同じ曲のアナログ盤と CD と STAGE+とデジタルサントリーホールからの配信を比較試聴します。

アナログ盤は下記を使用します。

ANGEL AA 917・C

オットークレンペラー指揮フィルハーモニア

CD は下記を使用します。

ARCHIV POCA-1139-40

ポール・マックレーシュ指揮ガブリエルコンソート&プレイヤーズ

ARTS 47105-2

クラウディオ・シモーネ指揮イ・ソリスチ・ヴェネーチ

配信は STAGE+から下記を選択します。

ヤニック・ネゼ=セガン指揮モントリオール・メトロポリタン管弦楽団

配信はデジタルサントリーコンサートホールから下記を選択します。

鈴木雅明指揮バッハ・コレギウム・ジャパン

それぞれの音源は、下記の経路で聴いていきます。

アナログ盤

LINN LP-12→ZANDEN Model 12→Brooklyn DAC+→TruPhase(A)

CD

EMT981→TruPhase(B)→TruPhase(A)

STAGE+

ルーター→スイッチングハブ→PC→Brooklyn DAC+→TruPhase(A)

3. 音源の比較試聴結果

アナログ盤は、レーベルに対応したイコライザー特性で聴いていきます。

このクレンペラー盤は、しばしばリファレンスとして試聴しています。

LP-12 のフォノケーブルの引き出しをバランス化してからアナログシステムの変更はありませんが、1964 年の録音と思えないほど新鮮で、ゆったりとした演奏でいかにもアナログらしい厚みと奥行きのある演奏です。艶の乗った弦や、シュワルツコップのソプラノのヴィブラートの効いた歌唱や力強いバスの歌唱が魅力的です。CD の再生に使用する EMT981 は 300B アンプまでバランス化し、バランスアナログアキュライザーを介在させてからシステムの変更はありません。

CD の ARCHIV 盤は、1996 年のオリジナル楽器使用でピッチは 418 のバロックピッチで、ロンドンの教会での収録です。実にアナログライクな音で、オリジナル楽器の質感がよく出ています。遅めのピッチのオリジナル楽器使用ですが、演奏はソリストの歌唱や合唱も含めてダイナミックです。

CD の ARTS 盤は、イタリアのバロックアンサンブルの演奏で、1989 年のイタリアの教会における収録です。イタリアのバロックアンサンブルらしく、艶があり華やかなメサイアで、ソリストの歌唱や合唱陣もオペラのような雰囲気があります。

STAGE+の配信は、2023年の収録ですので、その後の対策の効果の確認がポイントです。以前の印象では残響時間の長い大聖堂で残響の被りが気になりましたが、直接音と間接音の分離が改善され、合唱の響きの豊かさや、ソリストの歌唱の残響がリアルになり、個々の楽器の質感もソフトになって、大聖堂の演奏の魅力が現れてきました。

ディジタルサントリーホールの配信は、ディジタルサントリーホールを楽しむ(21)で報告のとおり、オーケストラは古楽器の質感がそのまま出ているようで、合唱も分離と定位が十分で、ソリストの歌唱はまるで生の声を聴いているような質感が感じられ、リアルタイム生配信のライブ感の感触が伝わってきました。

4. まとめ

アナログ再生、STAGE+からの配信を比較してみましたが、これまでの対策で、すべてにおいてレベルが向上しており、以前のような格差がなくなっています。

アナログ再生は、LP-12 からバランスアナログアキュライザー経由での ZANDEN のフォノイコへの入力と仮想アースの効果が効いています。

CD 再生は、EMT981 へのクロック入力や仮想アースとバランスアナログアキュライザー経由での 300B アンプまでの経路すべてのバランス接続が効いています。

配信は要所への仮想アースと LAN 経路への OPT ISO BOX と LAN iPurifier Pro の介在、USB 経路への USB アキュライザー介在と Brooklyn DAC+へのクロック入力や仮想アースが効いています。

これらにより、それぞれの再生は、すべて固有の魅力を発揮できるようになりました。

以上